

6311 ^{kuraku}久楽世界の旅：北欧ひとり旅 161・駅はロマン

.....

駅は情報源の一つ。じっくり時間をかけることが多い。

中央コンコースに限らず、いろいろな出入り口を確認、時に、カフェで一休み。

久楽流に、道や駅行く人をウォッチング。

心模様 6172、兼高かおる「世界の旅」のご著書、

わたくしが、旅から学んだこと、第1章に「世界の旅」は、人生の学校だった。と・・・

第2章は、旅をしながら見えてきた世界、そして、日本、とある。



山はみどり 野に花 人にはこころ

第2章の項目として、「やはり日本は美しい」

「心を休めたときに頭は動き出す」「旅の仕方は人それぞれ」とつづく。

いろいろ実体験した後の、出会い。

また道草。BCCのメールだが、マリ・クリスティーヌさんの年賀の中に、ラフカディオ・ハーン（小泉八雲）を研究、アイルランドを訪ねたと、嬉しいお便り。

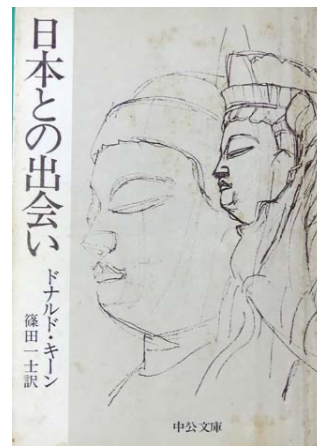
私も、アイルランドの一部、南部だが、訪ねている。

何事も即、確認。下記の本を取り出した。日本人以上に、日本をご存知・・・

今回、詳しくは読まなかったが、感じるものが、多くあった。

「異文化を旅する越境者、小泉八雲の生涯」、ドナルド・キーン「日本との出会い」他。

細かい文字は、苦手になってきた。



1月も、あと一日。2月も逃げる。3月も去る、とも言われ、光陰矢のごとし。

しばし、足元の整理、等々もあって、心模様、**お休み**を頂きます。